

## 第51回技能五輪全国大会

### ◆技能五輪全国大会とは・・・◆

技能五輪全国大会は、青年技能者の技能レベルの日本一を競う技能競技大会であって、その目的は、次代を担う青年技能者に努力目標を与えるとともに、大会開催地域の若年者に優れた技能を身近にふれる機会を提供するなど、技能の重要性、必要性をアピールし、技能尊重機運の醸成を図ることにおかれています。全国大会の出場選手は、各都道府県職業能力開発協会等を通じて選抜された者（原則23才以下）としています。なお、国際大会が開催される前の年の大会は、国際大会への派遣選手選考会をかねています。  
第50回(長野)→第51回(今回：中央開催)→第52回(愛知)

### ◆技能五輪国際大会とは・・・◆

技能五輪国際大会は、正式には、国際技能競技大会（WorldSkills Competition）と呼ばれています。この大会は、1950年にスペインの職業青年団が提唱して隣国ポルトガルとの間で各12人の選手が技能を競ったことにその源を発し若い技能労働者の祭典と呼ばれるにふさわしい行事に発展してきました。2013年はドイツ・ライプツィヒで52カ国・地域の986名の選手が46職種に参加し行われました。日本選手は、40職種の競技に参加し「プラステック金型」を含む5職種で金メダル、他、銀4個、銅3個、敢闘賞18個を獲得しました。金メダルは、韓国12個、スイス9個、台湾6個に次ぐ第4位でした。（中央職業能力開発協会HPより抜粋）



## 「抜き型」職種 開催概要



- 主催：厚生労働省及び中央職業能力開発協会  
後援：文部科学省、経済産業省、国土交通省、各都道府県職業能力開発協会、全国技能士会連合会、経団連、産業訓練協会、NHK、高齢障害求職者雇用支援機構
- 職種：40職種  
抜き型、機械組立て、精密機器組立て、メカトロニクス、機械製図、旋盤、フライス盤、構造物鉄工、電気溶接、木型、タイル張り、自動車板金、曲げ板金、配管、電子機器組立て、電気、工場電気設備、石工、左官、家具、建具、建築大工、貴金属装身具、フラワー装飾、美容、理容、洋裁、洋菓子製造、自動車工、西洋料理、造園、和裁、日本料理、レストランサービス、車体塗装、冷凍空調技術サービス、ITネットワークシステム管理、情報ネットワーク施工、ウェブデザイン、とび
- メイン会場：幕張メッセ 他13会場  
抜き型：日立カーエンジニアリング(茨城県)
- 参加資格 開催年度に23歳以下

- (1)開催日程 開会式11/22(金)⇒閉会式11/25(月)  
機械加工 11/18(月)pm 佐藤正人  
19(火)am 佐藤大昂、長島寛  
仕上げ加工 21(木) 全員

- (2)開催場所  
(株)日立カーエンジニアリング(茨城県ひたちなか市)

- (3)参加者 32名  
富士電機エフテック3名、トヨタ自動車3、トヨタ紡織2、デンソー2、ミツバ2、アイシンAW1、ジェイテクト2、日立アプライアンス4、日立オートモティブシステムズ4、本田技研3、ホンダエンジニアリング5、セイコーエプソン1

<競技指定時間>  
機械加工 3時間  
仕上げ加工 5時間45分

